

園芸学教育・研究分野

Laboratory of Horticultural Science

園芸学とは

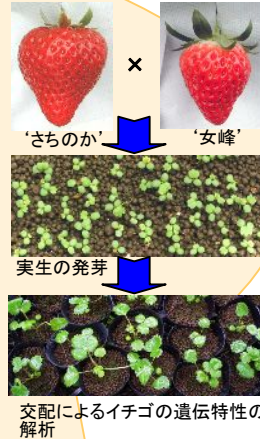
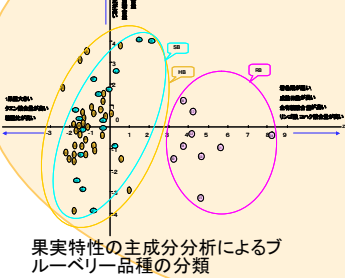
園芸で扱う作物には、野菜、果樹、花きがあり、これらを園芸作物と言います。園芸学では、園芸作物の品種、生産および利用に関する研究を行います。具体的には、まず園芸作物の原産地の特徴を理解し、また諸形質の遺伝学的特性、生理・生態学的特性などの解明を行います。次に、新品種の育成、生産技術の確立、鮮度保持技術の開発などを行います。つまり、園芸学とは、園芸作物を植物学的、あるいは生産学的視点から科学する分野です。

私たちの研究室では、様々な園芸作物における発芽から生長、開花、結実、老化までの幅広い領域について研究しています。

研究内容

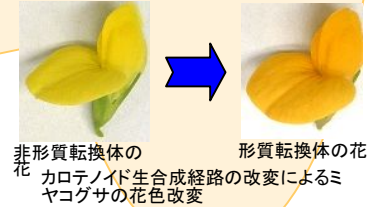
1. 品種の育成

品種特性・遺伝解析
(ブルーベリー、ハナモモ、イチゴ)



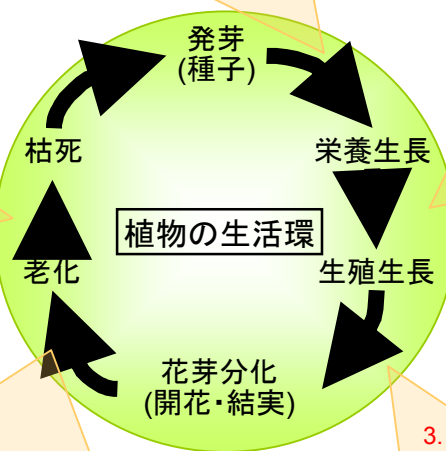
2. 植物バイオテクノロジーによる大量増殖・育種

組織培養・遺伝子組換え
(ブルーベリー、ユキヤナギ、ビオラ、ミヤコグサ)



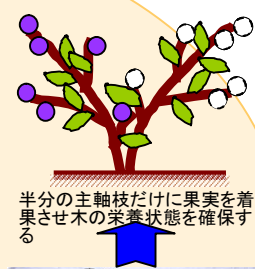
5. 鮮度の保持

青果物の低温弱光保存
(ブロッコリー、コマツナ)
葉内の硝酸、シュウ酸の制御
(コマツナ、ハウレンソウ)



4. 果実の発育と制御

光合成・同化産物の分配
(イチゴ、ブルーベリー、ミョウガ、トマト)
糖代謝過程の解析
(イチゴ)



3. 花芽分化の発育・制御

日長、温度、C/N比、植物ホルモン
(ミョウガ、ブルーベリー、イチゴ)

